

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月29日

事業所名:おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートちやたん2号店

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	6名	0名	0名	訓練室、相談室、事務室に空間を仕切り、活動に併せてパーテーションを活用	一軒家の為、部屋数が増えた事で死角が多い為、職員が目が行き届く様に配置しています。
	2	職員の配置数は適切である	6名	0名	0名	定員内かつ適切な職員配置を行っております。	今後、より専門性を高め密度の濃い療育を行う為にも、職員確保を継続的に行っていく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5名	1名	0名	対象の利用児の状況に応じ適宜設備している。	事業所が道路に面している為、飛び出し防止の扉を付けています。事業所内はフロアに2色のクッションマットを敷き、活動場所を分けています。一日のスケジュールをボードに貼り付けて構造化を取り入れています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6名	0名	0名	朝礼・終礼を毎日行い、支援計画に則りPDCAサイクルを行っています。	日常的な朝礼、終礼に加え、週次もしくは月次に業務改善に向けて会議の場を設ける予定です。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6名	0名	0名	保護者からのご意見はLINEや口頭で把握し職員間で周知を行っています。	今後、ご意見を受けて改善を行った際、保護者へ口頭や会報等を通じてレスポンスを行う予定です。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6名	0名	0名	実施しています。	アニマート事業本部HPにて公開。集計結果を職員間で共有し事業所の質向上に向けた会議・検討を実施しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1名	5名	0名	第三者委員会設置済み	現在、第三者委員会設置済み。他、事業所の管理者から評価を受けながら取り組んでいます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6名	0名	0名	職員の専門性を高める為にも研修等へ積極的に参加しております。	研修後は他の職員への情報共有や日常的な支援に還元しております。今後もあらゆる研修に参加し職員の資質向上を図ります。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6名	0名	0名	児童および保護者との面談・見学を行いアセスメントし課題の認識・サービス計画を行っております。	アセスメントによる情報を元に課題等を職員間で検討しサービス計画の作成を行っております。より多くの情報を得て適切な計画作成を目指すよう努めてまいります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6名	0名	0名	当事業所において児童の行動や状況、来歴が認識できる様なアセスメント様式を使用しております。	年1回の再アセスメントを行い状況把握を行っています。常時得られた情報を元に職員共有を図っていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6名	0名	0名	行っています。	1人の職員で行わず、あらゆる意見を取り入れ活動プログラムの作成を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6名	0名	0名	行っています。	月々の行事や季節を大切に、児童がより楽しめる活動を組んでいます。今後は地域交流を深められる活動を組み込む予定です。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6名	0名	0名	利用時間に応じて課題設定を変更しています。	平日、休日、長期休暇では利用時間が大きく異なり、スパムも変わるため、身辺自立や集団活動の頻度、また個人活動についても状況に応じて課題を設定しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6名	0名	0名	個別支援計画に個々の状態を練りこんで全体活動と個別支援を実施している。	アセスメントを主に、個人活動と集団活動のバランスを図りながら個々にあった放課後等デイサービス計画書を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6名	0名	0名	朝礼にて保護者からのLINEや児童状況を職員間で共有し支援準備を行っています。	より個々の児童に焦点を合わせ、専門的な支援が出来る様、十分な準備を務めていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6名	0名	0名	終礼時に実施しています。	終礼にて、その日利用した児童の行動や課題に対する様子を職員間で共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6名	0名	0名	実施しています。	その日利用した児童の様子や行動を支援記録として毎日詳細を記録しています。記録を元に今後の支援方針の検討も行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6名	0名	0名	児童発達支援管理責任者が定期的に行っている。	関係機関(保護者・相談員・役所・事業所)で6か月ごとにモニタリングを行い現在の支援内容が適切であるを見極めたうえで計画書の見直しの必要性を判断しながら取り組む。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6名	0名	0名	児童発達支援管理責任者が定期的に行っている。	ガイドラインに沿った支援を行っています。個々に合った自立支援や創作活動や余暇活動も積極的に取り入れています。

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6名	0名	0名	児童発達支援管理責任者が毎回、参加している。	会議には、児童発達支援管理責任者が基本で参加していますが、その都度の判断で現場の職員も同席させて状況報告させています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6名	0名	0名	適宜行っています。	下校時間や送迎時間の変更がある場合、速やかに学校に連絡調整を行っています。また、学校からのおたよりや公文書も確認し情報を得ています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1名	1名	4名	現在、対象の利用児なし。	現在、対象の利用児はありませんが、必要に応じて主治医との連絡体制の整備を図ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6名	0名	0名	保育所、幼稚園、認定こども園等の関係機関より情報共有を行っています。	各関係機関との関係構築を行っており、電話や訪問等を行い児童の情報共有を図っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1名	0名	5名	現在、対象の利用児なし。	現在、対象の利用時なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3名	3名	0名	こちらから機関へ電話を入れ情報収集しています。	支援内容などについて、専門機関から助言を受け、必要に応じて支援方法の見直しや取り組みをしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6名	0名	0名	週1回は近隣の学童や児童館で遊ぶように工夫している	地域自治会に加入しており、今後公民館を通して交流を予定しています。健常児と障害児の友達作りが難しいので交流は長く継続していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2名	3名	1名	役場から依頼があればその都度参加している。	役場や社協で開催される会議に積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	6名	0名	0名	常に行っています。	LINEや電話、送迎時などを通して児童の状況や課題を随時伝えていきます。また、その日利用児の保護者へ活動の様子として写真や動画を送付しています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5名	1名	0名	常に行っています。	LINEの写メや動画などで細かく支援の対案を提供させてもらっています。今後も継続して取り組んでいきます。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6名	0名	0名	保護者と共通理解を図るためにも、時間を確保して説明しています。	契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を開示しています。支援内容には関しては日々の送迎の時に細かく家族へお伝えしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6名	0名	0名	保護者とのLINE会話を常に支援を実施している。	保護者の小さな相談にも耳を傾け、少しでも悩みが解決できる体制を職員間で体制を整えています。その都度、家庭訪問しながら助言や支援をさせていただいています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5名	1名	0名	少人数制の保護者面談を取り入れています。	新型コロナウイルスの感染やインフルエンザ胃感染などがあり、全体会などが出来ずに少人数制に変更して取り組みました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6名	0名	0名	適切に対応している。	LINEやメールを個人的に結んでいますので、苦情があれば体制を整えている状況です。頂いた苦情に関しては職員間で会議を持ち適切な判断で対応させていただいています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6名	0名	0名	毎月会報を発行しています。	毎月、活動予定表やおたよりを発行し保護者へ発信しています。また、日常的にLINEを活用し写真や動画、状況を共有しています。
	35	個人情報に十分注意している	6名	0名	0名	個人情報取り扱いについては厳重に行っています。	個人情報が記載された書類は、鍵付きキャビネットに保管しています。また、職員間の守秘義務を徹底しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6名	0名	0名	行っています。	絵カードや手話を用いて意思疎通を図っています。また、自己決定を尊重するためにも、表情や仕草を見たり顔色等を確認しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6名	0名	0名	区長さんとの連携を継続中	現在、地域の公民館(区長)とは情報交換中です。また老人デイサービス等と交流会を予定しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6名	0名	0名	公文やLINE、電話を活用し周知を行っています。	感染症対応や防犯対策、緊急時対応などを公文書の配布やLINE等の連絡ツールを用いて周知しています。また、事業所内にも掲示し児童・職員への周知も行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6名	0名	0名	年2回津波避難訓練および火災避難訓練を実施。	海が近いことから、ハザードマップを事業所内に掲示し、常に避難場所を確認出来る様にしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6名	0名	0名	虐待防止委員会を編成し、2事業所合同で研修を実施しています。	職員勉強会を開催し虐待防止を徹底しています。今後も継続して実施予定です。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6名	0名	0名	虐待防止委員会を編成し、2事業所合同で研修を年2回実施しています。	該当児なし。また、2事業所合同で身体拘束の禁止を職員へ徹底しており今後も継続して実施予定です。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5名	1名	0名	対応しています。	保護者と連携し医療機関からの指示書や主治医の意見を確認し対応しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6名	0名	0名	職員勉強会を実施し共有を行っています。	毎月、全国の事例を用いて職員間勉強会で共有を図っています。当事業所における危険性もシミュレーションし、安全確保に努めています。